



よこすか市議会だより

YOKOSUKA CITY COUNCIL

〒238-8550 横須賀市小川町11番地 ☎046(822)9394 [市議会議会事務局課]

横須賀市議会

検索



pd-ccs@city.yokosuka.kanagawa.jp

No. 47

令和5年(2023年)
1月27日号

発行 横須賀市議会
編集 広報広聴会議



リニューアル工事を行ってまいりました「いちご よこすかポートマーケット」が令和4年10月28日(金)にリニューアルオープンしました。ポートマーケットについては、リニューアル前より、その方向性など議会として報告を受けてまいりました。今後も周辺地域を含めた活性化に期待を寄せています。

物価高騰対策予算を速やかに可決

横須賀市議会では「通年議会」を採用しているため一年通して会期中ではありませんが、集中的に会議を開く時期として3月・6月・9月・12月の年4回、「定例議会」という時期を設けています。その他の時期に開催する会議は「臨時議会」と呼んでいます。

11月臨時議会

市長から1件の議案の提案を受け、11月14日に臨時議会を開催しました。議案は、一般会計の補正予算案(第6号)であり、物価高騰を受けた低所得者向けの市独自の給付と中小企業向けの省エネ設備助成を行う内容でした。審議を経て全会一致で可決しました。

12月定例議会

今年の12月定例議会は、11月29日～12月14日の16日間で開催しました。始めに、8人の議員が2日間にわたり一般質問を行い、市長・教育長等と議論を交わしました。(質問項目を3面に掲載)

次に、市長から提案された26件の議案と1件の諮問、議員から提案された1件の議案、市民等から提出された1件の請願と9件の陳情を議題としました。結論としては、全ての議案と諮問を可決し、請願1件は不採択とし、陳情9件は1件を趣旨不承、8件を審査終了としました。(審議結果を4面に掲載)

賛否が分かれた議題は本紙4面に掲載しています。主なものとしては、請願「日本政府に核兵器禁止条約の署名及び批准を求める意見書の提出について」はねぎしかず議員及び小室卓重議員による賛成討論があったものの記名投票の結果、賛成5名・反対32名で不採択となりました。一般会計の補正予算案(第7号)については、井坂直議員からの反対討論があったものの賛成33名・反対4名で可決しました。

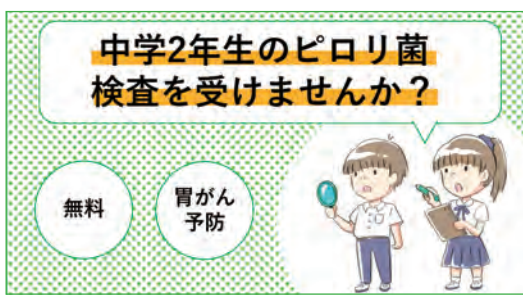
令和4年度中学2年生の ピロリ菌対策事業の中間報告を聴取

市では、令和元年度から市内在住の中学2年生(相当年齢)を対象としたピロリ菌対策事業を実施しています。今年度の同事業の中間報告として、速報値が報告され、質問を行いました。

主な質疑

問 がん対策は早期発見、早期対応のため、受診率を上げることが大事だが、一次検査の受検者数が毎年減っている状況が懸念される。子どもたちの受検する気持ちを醸成するためのキャンペーンを進めていくのか。

答 多くの子どもたちに受検してもらえよう、学校の検尿と同じタイミングでピロリ菌の検尿の回収ができないか、教育委員会と相談している。子どもたちに効果を理解してもらうには、学校の先生に理解してもらう必要がある。協力しながら進めていきたい。



検査を呼びかける市公式LINEでの広報イラスト

問 除菌の成功率は高く、除菌により安心を得た人たちの成功談を未受検者にも共有することで、ピロリ菌検査の受検、さらには他のがん検診・特定健診の受検率の向上にもつながると思うがいかがか。

答 現在、医師会とも協力して動画を作成し、ご両親に見てもらえるよう周知をしている。実際に体験した子どもたちの声は同じ世代の子どもたちに伝わる部分が多いと思われるので、医師会とも相談して取り組んでいきたい。

放課後児童クラブの利用料 引き下げ状況について確認

放課後児童クラブ利用者の経済的な負担を軽減するため、今年度、補助金メニューを拡充し、民設クラブに利用料の引き下げを依頼した結果について、報告を受けました。

主な質疑

問 引き下げが行われなかった23クラブのうち、主な理由として運営状況が厳しいとしたのは15クラブあるとのことだが、その詳細は。

答 これまでの運営が赤字であったり、開設してから年数が少ないクラブ

では初期整備時の借入が返済できていなかったり、また、学区内にクラブが複数存在しているところでは、他のクラブへ移るなどして児童数が急激に減少し運営状況の見通しが立たないクラブもある。

問 市ホームページに掲載されている放課後児童クラブの基本情報を見たが、利用料が記載されていないクラブがあった。全てのクラブの利用料を記載するべきと思うがいかがか。

答 極力記載する方向で検討していく。

企業版ふるさと納税を活用した女性支援事業を審査

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）として200万円の寄附の申し出があり、女性支援に活用してほしいという寄附者の意向から生理用品ディスプレイ及び女性トイレの改修費用に充てるという議案が提出されました。



生理用品ディスプレイイメージ

生理用品ディスプレイとはスマートフォンとの通信により生理用ナプキンを提供する機器のことで設置機器にデジタルサイネージがあり、生理用ナプキンの費用はその広告費から賄われます。設置場所は本庁舎分館1階及び6階、ほととかん1階、はぐくみかん1階です。

また、それに加えて、本庁舎分館6階、はぐくみかん1階及び5階の3箇所の女性トイレに温水洗浄便座を設置し、本庁舎5階の和式トイレを洋式化と温水洗浄便座を設置

するとしています。本会議にて反対の討論もありましたが、採決の結果、賛成多数で可決しました。

主な質疑

問 生理用品ディスプレイ設置後に市が負担するランニングコストはあ

るのか。

答 電気代以外は掛からない。

問 ディスパンサーにスマホをかざして生理用ナプキンを手するに当たり個人情報流出に繋がるリスクはないのか。

答 管理する企業では、どういう方がどの程度の頻度で使っているかのデータは利用するが個人情報までは利用しない。

「ソレイユの丘」の指定管理者の指定について審査

「都市公園条例」に基づいた「公の施設」である、長井海の手公園ソレイユの丘（以下、ソレイユの丘）と荒崎公園は、都市



リニューアルオープンするソレイユの丘イメージ

公園における民間資金を活用した新たな整備・管理手法である「Park-IPF」という方式を取っています。これは飲食店等の利便性を向上するための施設を設置し、そこから利益を活用して、公園の整備・改修等を一体的に行うものであり、公募により指定管理者を選定します。ソレイユの丘は、2023年4月のリニューアルオープンに向けて工事が進められているところですが、この指定管理者の指定に

「えき・まち・みちデザインセンター」開設準備を審査

令和5年度から役所屋追浜店跡地で「えき・まち・みちデザインセンター」が本格稼働するに当たり、令和5年1月より準備稼働するため、賃料等195万1千円の補正予算を追加計上する議

案が提出され、審査を行いました。

デザインセンターの参加予定メンバーは横須賀市の他に地元組織、商店会、交通事業者、地元企業、スポーツチーム、地元

の大学、関係諸大学、横浜国道事務所などを予定しています。

主な質疑

問 家賃等については今後

も市だけが負担するの

か。

答 今年度については横須賀市が単独で負担するが、来年度以降は、国や民間にも負担の協力を頂

ける様に現在調整をしている。

問 デザインセンターのミッションは、国の事業であるバスタ事業を成功

させることである。将来の再開発等まで含めて考えてしまふ事で、かえって国の役割が明確でなくなり、協力が得られ難くなってしまう懸念がある。切り分けて考えるべきではないか。

答 当面はバスタ事業の推進というのが大きな柱であるが、国では地域のまちづくりと連携したバスタを目指しているもので、当面は「バスター」と「まちづくり」の両面を進めていく。バスタ事業が終了した際に継続については再度検討する。

主な質疑

ついでに議案が提出され、審査を行いました。

問 指定期間19年の間に大規模な修繕が必要になることもあると思われる。本市と指定管理者とのリースク分担を明確にした上で進めるべきではないか。

答 予め計上している施設修繕費について不用額が発生した場合、指定管理者と協議をして指定管理料の取扱い等を変更する余地は残っている。また、大規模修繕が必要になった場合、本市の施設であれば本市が予算を確保し

新たな津波ハザードマップの活用方法について確認

平成29年度に作製された津波ハザードマップを全面的に見直し、新たなマップを作製したことに

ついて報告を受け、今後の活用方法などについて質問をしました。

① 従来のマップからの主な変更点、

② 神奈川県が公表した「津波浸水想定図」に基づき、津波による浸水

がどのくらいの深さになるかによって、0.3m未満から10～20m未

未満までの8段階に色分けする方式に変更。

③ 市役所や行政センター

など公共施設のほか、

震災時避難所や地域医療救護所などの施設も

表示。

③ 従前のマップでは見

た上で実施することになる。

問 リニューアル後の利用料金について、本市と指定管理者との間でどのような議論をしているか。妥当な料金設定をしていく必要があるのではない

か。

答 利用料金は本市と指定管理者の間で協議をした上で、本市が承認する。リニューアル後の利用料金は若干上がると聞いているが、どんな金額にしてもよいとは思っていない。他都市や類似施設と比較しながら料金の妥当性を検討することも必要と考えている。

くくなっていた道路を可能な限り見やすくし、家庭や地域で避難経路を確認する際に、役立

つようにした。

主な質疑

問 新しいマップの作製は、スタート地点でしか

ない。命の安全を守るた

めに、地域の皆さんには

マップを活用してもらわ

ないといけない。津波避

難訓練を行う地域には、

このマップをしつかり

使ってもらえるように、

働きかけを行っていた

きたい。

答 マップを眺めて終わっ

ては意味がない。現在、

マップの説明と配付のた

め地域を回っていると

ころ。津波の浸水域にあ

る。



地域の津波ハザードマップはこちらをご覧ください

問 津波による浸水域は必ずしもマップの色分けどおりになるわけではなく、複合的な要因で津波が起った場合には、それ以上があるということ

を市民に伝える部分が不足していないか。

答 新しいマップにも「実際は予測より大きな可能性がある」と注意書きしているが、地域への説明においても、しっかりと伝えていく。

場所避難しないようにまず伝えると同時に、訓練もぜひ取り組んでほしいとお願している。

問 津波による浸水域は必ずしもマップの色分けどおりになるわけではなく、複合的な要因で津波が起った場合には、それ以上があるということ

を市民に伝える部分が不足していないか。

答 新しいマップにも「実際は予測より大きな可能性がある」と注意書きしているが、地域への説明においても、しっかりと伝えていく。

新型コロナウイルス感染症対策
検討協議会 最終報告

令和元年、中国武漢市で最初に患者が発症したとされる新型コロナウイルス感染症は瞬く間に全世界に感染拡大しました。咳や飛沫等を介してヒトからヒトへ感染することが確認され、これを防ぐために密閉・密集・密接（三密）を避ける必要から、マスクの着用や外出の自粛など日常生活に大きな変化を及ぼすことになりました。

横須賀市議会は、このコロナ感染症への対応という非常事態が市民生活に重大な影響を及ぼしている状況を踏まえ、時宜を捉えた課題を協議するため、令和2年5月7日「新型コロナウイルス感染症対策検討協議会」を設置しました。

これにより、私たち市議会議員に寄せられた様々な市民の声を、協議会という場に集約し、課題を共有し、議会が一体となって市に対し働きかけることで、今本当に市民が知りたいことを明らかにし、必要としていることを実現させることができました。



協議会でのヒアリング模様

2年7か月、39回に及ぶ過去、類を見ない検討の期間・回数となった協議においては、コロナ感染症によって大きく影響を受けた事業者や団体から直接意見を聴取したり、迅速性第一で取り組んできた市の対応について改めて検証を求めたりしながら、医療・教育・福祉・子ども・経済等、市民生活に関わるあらゆる分野にわたって市が行ったコロナ感染症対策について、疑問点・問題点を明らかにし、改善が必要とされる点について市に要望することで、市議会として積極的に関与してきました。

その後、感染拡大の波を幾度にもわたって乗り越えてきたことで、コロナ感染症への理解が進み、対策についても経験を積み、持続的・効果的な行政運営がなされるようになりました。これを機に、令和2年11月の経過報告に続いて、令和4年12月、協議会としての最終報告を取りまとめ、市長に対して、今後起こりうる感染症の蔓延や一丸となって立ち向かわねばならない難局に備えて提言を行いました。

ウィズコロナの新しい生活様式が定着しつつありますが、現在もコロナ感染症は収束したとは言えず、今後もウイルスは変異を繰り返し、さらに感染拡大の波が来る可能性は十分にあります。今後も市の感染症対策については、本会議及び委員会における質疑・質問等を活用し、議会としてのチェック機能を十分に果たしてまいります。

協議会からの要望で実現した 主な取組	市長への提言項目 (令和4年12月)
- 放課後児童クラブによる学校施設の使用 - 各種申請の簡素化・迅速化 - ワクチン接種に関するわかりやすい周知 - 受験生へのワクチン優先接種実施 - 市役所等でのお弁当テイクアウト販売	- ワクチン接種事業について - 感染拡大時の自宅療養にかかるケアについて - 医療機関等との連携強化について - ICTの活用について - 部局間の連携について



オンラインでも会議を開催

12月定例議会 一般質問

発言通告の全文はこちら➡



公明党 川本 伸	 ①災害図上訓練（ディグ）を普及させることについて ②多くの市民に救命講習を受けていただく重要性について ③救急現場映像を119番に送るシステムの試行について ④民間保育園や産後ケア施設にお昼寝見守りセンサー導入
よこすか 未来会議 竹岡 力	 ①教頭業務をいま一度精査し、整理する必要性について ②教頭をサポートする人材を配置することについて ③教育分野のデジタルガバメント推進に向けて、市長部局と教育委員会の組織の在り方を検討することについて
日本共産党 井坂 直	 ①ゼロカーボン実現のため、「脱炭素選考地域」の提案を ②学校プール廃止と水泳授業の民間委託には問題点あり ③市直営の有馬浄水場と横浜市との共同施設・小雀浄水場の廃止方針はいつ決定したのか。災害時の水の確保は
小室卓重	 ①海洋プラスチックごみ対策アクション宣言について ②市民の活動をより効果的に生かす工夫について ③公共施設内自動販売機のペットボトル飲料について ④子どもたちの環境活動に市長が参加することについて
日本共産党 大村洋子	 ①「みんなの家」廃止でシニアの健康づくりに影響ないか ②「浦賀の渡し」民間へ無償譲渡。300年の歴史守れるか ③米海軍基地からのPFAS流出。原因究明を早急に ④統一協会関連団体との一切の関わりを断つ約束できるか
自由民主党 渡辺光一	 ①がん検診受診率向上と、治験の推進について ②横浜・大阪間のバス路線が横須賀まで延伸されたことへの対応について ③浦賀のまちの活性化について
よこすか 未来会議 堀りょういち	 ①観光立市推進基本計画の目標達成に向けた取組み ②ルートミュージアム事業のさらなる推進 ③民官連携による「夜の観光」の推進
小林伸行	 ①地域通貨の導入について ②「はつらつシニアパス」の対象拡大について ③コミュニティバスの導入支援の必要性について ④逗子駅～三崎口間の10分間隔の路線バス導入について



市長に提言を提出

左から、
田辺委員、小幡委員、西郷委員長、上地市長、大野議長、永井副委員長、二見委員
(協議会委員は上記委員の他に、大村委員、小林オブザーバー(当日欠席))

「新型コロナウイルス感染症対策
に関する提言」はこちら➡



11月臨時議会・12月定例議会 審議結果

○=賛成、×=反対、- =欠席

賛否が分かれた議案	会 派				無会派					
	自由民主党	よこすか未来会議	公明党	日本共産党	木下義裕	小林伸行	小室卓重	杉田 惺	はまのまひろ	藤野英明
	12人	12人	7人	3人						
令和4年度横須賀市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	×	○	-	×	○	○	×
横須賀市個人情報の保護に関する法律施行条例制定について	○	○	○	×	○	-	○	○	○	○
横須賀市情報公開条例中改正について	○	○	○	×	○	-	○	○	○	○
行政組織条例中改正について	○	○	○	×	○	-	×	○	○	○
企業等の立地及び設備投資促進条例中改正について	○	○	○	×	○	-	○	○	○	○
コミュニティセンター条例中改正について	○	○	○	×	○	-	○	○	○	○
都市公園条例中改正について	○	○	○	×	○	-	○	○	○	○
長井海の手公園ほか1箇所の指定管理者の指定について	○	○	○	×	○	-	○	○	○	×
議会議員の議員報酬等に関する条例中改正について	○	○	○	×	○	-	×	○	○	×
常勤特別職員給与条例中改正について	○	○	○	×	○	-	×	○	○	○
令和4年度横須賀市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	×	○	-	×	○	○	×
横須賀市議会の個人情報の保護に関する条例制定について	○	○	○	×	○	-	○	○	○	○

※その他議案17件については、全会一致で可決、または異議ない旨回答しました。詳細は市議会ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。
※議長は、議事を取り仕切る立場から、採決には加わりません。また、上記の日本共産党の内、大村洋子議員は欠席しております。

会派所属議員名 令和4年12月14日現在

- 自由民主党 加藤眞道 南まさみ 青木哲正 青木秀介 田辺昭人
松岡和行 大野忠之(議長) 渡辺光一 西郷宗範
山本けんじゅ 田中洋次郎 大貫次郎
- よこすか未来会議 高橋英昭 嘉山淳平 伊関功滋 小幡沙央里 加藤ゆうすけ
工藤昭四郎 竹岡 力 角井 基 永井真人 長谷川昇
葉山なおし 堀りょういち
- 公 明 党 板橋 衛 土田弘之宣 石山 満 関沢敏行 本石篤志
二見英一 川本 伸
- 日 本 共 産 党 大村洋子 ねぎしかずこ 井坂 直

請願・陳情

	件 名	結 果
請願	日本政府に核兵器禁止条約の署名及び批准を求める意見書の提出について	不採択
陳情	医療・介護・保育・福祉などの職場で働く全ての労働者の大幅賃上げを求める意見書の提出について	審査終了
	介護保険制度の改善を求める意見書の提出について	審査終了
	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書の提出について	審査終了
	最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出について	審査終了
	国に対し私学助成の拡充を求める意見書の提出について	審査終了
	県に対し私学助成の拡充を求める意見書の提出について	審査終了
	小中学校等における新型コロナウイルス感染症対策のための黙食ルールの緩和について	審査終了
	小中学校等における昼食時の新型コロナウイルス感染症対策の在り方を改めて検討することについて	審査終了
	小中学校等における新型コロナウイルス感染症対策の見直し及び周知について	趣旨 不了承

「審査終了」とは、委員の意見が一致しないなど委員会としての結論が出せずに審査を終えた場合を言います。

編集後記



編集：広報広聴会議(◎=委員長、○=副委員長)◎高橋英昭／○石山 満／大貫次郎／渡辺光一／松岡和行／田辺昭人／竹岡 力／嘉山淳平／二見英一／井坂 直／小林伸行

1/14に公共交通の在り方検討協議会との共同で広報広聴会(協議会の報告、市民からの意見聴取)を実施しました。詳細は次号にてお伝えしますが、今後も市民に伝え、聴く、という議会の機能の強化に努めてまいります。



横須賀市議会
公式ツイッター
は下の2次元
コードから!



令和5年3月定例議会の予定

開催日	会議名
2月14日(火)	議会運営委員会、本会議(14時)、 予算決算常任委員会(本会議終了後)
2月15日(水)	民生常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
2月16日(木)	総務常任委員会(予算決算分科会) 環境教育常任委員会(予算決算分科会)
2月20日(月)	予算決算理事会、予算決算常任委員会(11時)
2月21日(火)	議会運営委員会
2月22日(水)	本会議
2月24日(金)	本会議
2月27日(月)	本会議、予算決算常任委員会(本会議終了後)
3月 2日(木)	特別委員会(設置された場合に開会)
3月 3日(金)	民生常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月 6日(月)	総務常任委員会(予算決算分科会) 環境教育常任委員会(予算決算分科会)
3月 7日(火)	民生常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月 9日(木)	総務常任委員会(予算決算分科会) 環境教育常任委員会(予算決算分科会)
3月10日(金)	民生常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月13日(月)	総務常任委員会(予算決算分科会) 環境教育常任委員会(予算決算分科会)
3月14日(火)	民生常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
3月15日(水)	総務常任委員会(予算決算分科会) 環境教育常任委員会(予算決算分科会)
3月22日(水)	予算決算理事会、予算決算常任委員会(11時)
3月24日(金)	議会運営委員会、本会議(14時)

2月17日(金)・28日(火)・3月23日(木)は予備日です(3月8日(水)・16日(木)・17日(金)は午後予備日)。
インターネットで中継もご覧になれます。(本会議は手話通訳も同時に行っています。)
時間の記載がないものは10時開会。開会日時は変更される場合があります。
傍聴のご案内など最新の状況は市議会HPが議事課でご確認ください。